



法テラス江差通信

●お問い合わせ 法テラス江差法律事務所 (第123号)
TEL 050・3383・5563

「新しい「業務」様式」

新型コロナウイルス問題を契機に、日常生活では「新しい生活様式」が求められるようになり、また、私たち弁護士も「新しい『業務』様式」を考える必要に迫られました。これまで、必要に応じてお客様と直接面談するのが当然の前提でしたが、「直接お会いする」こと自体がむしろ誠実さの現れ、という風潮があった気がします。しかし突然それが当たり前ではない時代になり、弁護士業界でもここ数か月、電話やインターネットを活用した法律相談・打合せが模索されています。

もっとも、弁護士は単に「法律の知識を話すだけの人」ではありません。私たちは、面談相手のちょっとした表情やしぐさなどから、その方の理解度や満足度を何となく察し、説明の言葉遣いや内容の組み立て方、話すスピード等を微調整したりしています。また、「ご希望に沿った展開にはなりそうにない」等マイナス内容の回答となる案件の場合には、やっぱり直接向かい合ってお伝えした方が、お客様も納得して気持ちを新たにしやすいんじゃないかな...と考えたりもします。

のメリットもある一方で、新型コロナウイルス問題は人間の生命に関わる重大事ですから、「仕事ができやすい」というだけの理由で無責任なことではできません。そのようなジレンマの中で、当事務所でも、所員のマスク着用・受付や面談室に飛沫防止用アクリル板を設置・手指消毒用アルコールを入口に設置したり等のできる限りの対応をして、面談実施時の感染リスク低減に努めています。

「様式」が新しくなっていくとしても、地域における私たち弁護士の存在意義そのものは変わらなはずだと信じています。お困りごとがあれば、以前と変わらずぜひ当事務所をご利用いただければ幸いです。なお、もし面談時の感染リスク等でご不安なことがありましたら、できるだけ善処いたしますので、ご遠慮なさらず、ご予約の電話の際にお申し出ください！

ご相談のご予約は
050・3383・5563です
お電話をお待ちしております。
(法テラス江差 弁護士 森脇 崇)



道立江差病院だより ☎52-0036

外来診療体制・7月の診療予定

整形外科	午前 月から金曜日(午前11時まで)
循環器内科	午前 月から金曜日 午後 月と金曜日
総合診療内科 (消化器内科も併せて診療します)	午前 月・火・水・金曜日(午前11時までの受付) (なお、月曜日は午前10時から診療) 午後 金曜日 ※ 金曜日は、出張医師対応のため、消化器内科の診療は行いません。 ※ 毎週水曜日の午後と木曜日の午前は完全予約制の検診実施日となっております。
消化器内科 (札幌大派道医)	(初診及び再診) 6日(月)、20日(月)の午後 (再診のみ) ※ 完全予約制 午前10時までの受付 7日(火)、21(火) 午前11時までの受付 13日(月)、27日(月)
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日
神経内科	午前 10日(金)、17日(金)、31日(金)
総合診療(外科)	午前 火から木曜日、8日(水)受診
外科	午前 10日(金)のみ(午前11時までの受付)
小児科	午前 月から金曜日 午後 火と木曜日(午後3時～午後4時の受付)
泌尿器科	午前 月から金曜日 午後 木曜日
精神科	午前 月から金曜日(初診は完全予約制)
産婦人科	午前 月と火曜日 午後 月曜日
耳鼻咽喉科	午前 1日(水)、7日(火)、8日(水)、15日(水)、16日(木)、21日(火)、22日(水)、29日(水)、30日(木) (午前11時までの受付) 午後 15日(水)、29日(水)
眼科	午前 9日(木)30日(木) (予約以外の初診受付11時まで) 午後 1日(水)15日(水)29日(水) コンタクトレンズを希望する患者様へ 当院で以前調整した患者様のみ対応いたします。
皮膚科	午前 火曜日

診療日は予定であり変更になる場合もあります。
事前に病院にご確認の上、受診してください。
※診療受付時間
午前...8時00分～11時00分(初診の方は、9時00分～)
午後...13時00分～14時30分
予約受付時間(定期患者のみ)13時～16時

日本整形外科学会専門医 榊原先生「膝の話」①

・膝関節って何？

日常生活において、膝関節はとても重要です。それは、筋肉の力を伝える滑車、体重を支えるためのクッションのような役割を果たしているからです。そして、歩くときは人間の体重の「約2倍」、階段の上り下りでは「約4倍」の荷重を支えています。

ですから、そのつくりも複雑で、2つの関節からできています。

その1つは、大腿(太ももの骨)・脛骨(すね)関節で、主に、関節の曲げ伸ばしを支えています。その中にある半月板は、クッションの役割を果たしています。もう1つ、膝蓋骨(おさら)大腿骨(太ももの骨)関節は、膝を伸ばすときに使う筋肉の動きをスムーズにする滑車の役割を持ちます。

膝関節は、複雑な動きをしていますから、知らず知らずのうちに痛めてしまうことがあります。そうすると、立ったり、座ったり、歩いたり、走ったりという自然な動きが苦痛になってきます。

また、ひどいときには、変形性膝関節症などによって、膝関節全体が徐々に変形してしまうこともあります。当院では専門の医師が患者様の状態や希望に沿った治療の提案が可能です。膝の痛みでお悩みの方は一度受診していただくことをお勧めします。

約4倍

